地域おこし協力隊
活動レポート

協力隊が行く！

今月の担当は 今（いま） 隊員です！

▲おおはし隊員　▲今隊員　▲りんね隊員

新年明けましておめでとうございます。地域おこし協力隊の今です。

寒い日が続いているので、体調に気を付けながら2023年、１年間悔いの残らないよう目標に向かって突っ走りましょう！

野球の街まくらざき！親子野球教室！

枕崎市民大学「ふるさと再発見講座」のうち1つの講座として、令和５年１月21日(土)９時から11時に親子野球教室が開講されるのですが、その講座に講師として参加させていただきます！内容としては、親子でのキャッチボールやバッティングの練習を少ししたいと考えています。私自身、17年ほど野球をしてきましたが、これまでの経験上キャッチボールよりも思い切り打てるバッティングの方が簡単に楽しめるから好きという人が多いように感じます。小学生の頃に、練習でチームがダラダラとした雰囲気になっているとコーチに「バッティング練習なくして１日キャッチボールさせるぞー！」とよく怒られて、みんな「そんなん絶対いややー！」と一生懸命練習し始めていたのですが、野球を始めたころからバッティングが好きではなかった私は、「ほんまにそうなればいいのにな～」と怒られるたびに心の底から1人で願っていました(笑)

しかし、バッティングは結果が目に見えてわかりやすいので楽しくなる気持ちもとてもわかります。ですが、私は野球をする上でキャッチボールが1番大切だと思っています。なので、親子野球教室ではキャッチボールをメインに野球の楽しさ、ボールを捕る・投げる楽しさを伝えられるよう頑張りたいと思います。参加される方はぜひ、親子の「言葉のキャッチボール」も並行して行ってみてください！

協力隊イベントのお知らせ

本市地域おこし協力隊３人の主催で、令和５年２月４日(土)11時30分から15時の間、協力隊イベントを開催できるよう準備中です！場所は、古民家ゲストハウス&カフェとしてオープンに向けて計画されている古民家のＫｏＴｏＫｏＴｏ(住吉町57-1)での開催を予定しています。また今後、さまざまな所(主にＳＮＳ等)でイベント内容の詳細を発信していきますが、協力隊りんねさんの写真展やゲストハウスの内覧、庭でのストラックアウトなど行う予定です。他にも地域おこし協力隊ＯＧ、中崎さんの協力をいただき、中崎さんが作られたドライハーブや野菜の販売も予定しています！まだまだ内容盛りだくさんで、市民の皆さんに楽しんでいただけるようなイベントを開催できるよう協力隊３人で企画・準備していきますので、短い時間でもＫｏＴｏ-ＫｏＴｏに足を運んでいただけると嬉しいです！当日、たくさんの人と交流できることを願い、それを楽しみに準備していきます！

市長コラム vol.45

アジャイル

「アジャイル」という言葉をご存知ですか。直訳すると「素早い」「機敏な」という意味です。ソフトウェアなどのプロジェクト開発の手法の一つで、大きな単位でシステムを区切るのではなく、小単位で実装とテストを繰り返して開発を進めていくことを「アジャイル開発」と言うそうです。企業経営においても、同じく「アジャイル経営」という言葉も最近よく耳にします。これまで経営戦略の策定においては、市場の変化や競合の動向を予測し、中長期的な将来像の中で自社が勝てるように複数年にわたる計画を立てることが基本とされていましたが、近年のテロや戦争、新型コロナウイルス感染症の流行、環境意識の高まりといった世の中の激しい変化の中においては、戦略の柔軟性や戦略策定の敏捷性が求められ、アジャイル経営ということが注目されています。

流動的かつ漸進的ともされるこのアジャイル手法は、今後、行政運営にも必要とされてくるのかもしれないと感じています。昨年来、このコラムでも書いていますが、予測しにくい出来事が世の中で起こっています。話し合いを持とうとしない侵略戦争や無秩序なテロは、決して私たちの暮らしから遠い出来事ではなく、それらに起因するさまざまな現象が私たちにも影響を及ぼします。事実、昨年は計画していた地域新電力会社の事業化を直前で見直すということもありました。感染症をはじめ、先の見えにくい社会環境をしっかりと観察した上で、さまざまな戦略策定、意思決定が必要になると思われます。そして、場合によっては柔軟な計画変更も辞さない姿勢が必要とされることも出てくるかもしれません。

もちろん、『市民の幸せの実現』という普遍的な目的の重要性は前提です。

毎年、１月のコラムは仕事について書いています。今年は「アジャイル」が仕事のキーワードになるかもしれません。

枕崎（まく） × 人（ひと） × 仕事（しごと）　No.27

枕崎郵便局 / 松之尾町

「枕崎×人×仕事」では、枕崎にあるさまざまな仕事と、その仕事に携わる人を紹介します。

今月は、枕崎郵便局を取材しました。

前田　大樹（だいき） さん　(24)

明治４年の郵便事業の創業を起点に、銀行業・生命保険業を中心としたさまざまなサービスを提供してきた日本郵政グループ。本市では、明治16年に折口町で枕崎郵便局として開局後、昭和60年に現在の松之尾町に新築・移転し、地域に貢献してきました。今回は、枕崎郵便局で配達員として勤務する前田大樹さんを取材しました。

坊津町(現南さつま市)出身の前田さんは、坊津学園から枕崎高校へ進学し、体を動かす仕事に就きたいと郵便配達員の仕事を選びました。

枕崎郵便局では、約1万カ所への郵便物・荷物等を9つのエリアに分けて配達しています。現在は、主に桜山・立神方面を担当している前田さんは「最初は道や配達先を覚えるのが大変でしたが、職場の先輩方は優しく、しっかりサポートしてくれたので安心して働くことができました」と振り返ります。

配達員の仕事は、想像していたより忙しく、配達時間の指定やエリアごとの量など日によってさまざまで、配達員同士の協力が必要不可欠。そんな環境の影響で、就職前より協調性が身に付いたといいます。

雨や風に吹かれる日や、夏の日差しに照らされながらの配達など辛いときもありますが、配達員の魅力は、配達先でいろいろな人たちと話す機会が多いことや、ありがとうと感謝の言葉をかけていただくことが多く、日々、やりがいを感じることができるところだと話します。

配達先で会う人たちにしっかり挨拶をすることや笑顔で接することを心がけているという前田さんの今後の目標は、意外と知られていないゆうパックの魅力を広めること。「ゆうパックは、日本全国へ荷物を配達するサービスですが、品質が良く、午前中から夜9時頃までの時間指定ができるのがメリット。便利なサービスなので、ぜひ知ってほしい」と話しました。

スポーツ・文化イベント情報

南溟館

開　9:00 ～ 17:00
※入館は16：30まで

休　毎週月曜日
※月曜日が祝祭日の場合は翌日

問　スポーツ・文化振興課
TEL72-9998

山﨑松峰書作展

「古里への恩返し」「日本古来の伝統文化の発展、継承」「枕崎市民との心のふれあい」を想いに、本市出身で東京在住の書家・山﨑耕(たがやす)氏の書道展を開催中です。

●**会期**　12月25日(日)～１月19日(木)
※月曜日、年末年始12/28～1/4、1/10は休館

●**観覧料**　一般200円、高校・大学生100円、中学生以下無料

アートのまち・お散歩写真展
市民芸能祭＆ARTSコンサート写真展

昨年11月29日から12月８日まで南溟館で開催された「アートのまち・お散歩写真展」、また11月６日に市営野球場で開催された「市民芸能祭＆ARTSコンサート」の様子を撮影した写真展を開催します。

●**会期**　１月22日(日)～２月５日(日)※月曜日休館

●**観覧料**　無料

県地区対抗女子駅伝競走大会
県下一周市郡対抗駅伝競走大会

第36回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会が１月29日(日)午前10時から霧島市隼人運動場で開催されます。

また、２月18日(土)から２月22日(水)まで５日間にかけて第70回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催されます。枕崎市役所(第８中継所)は１日目の２月18日午後１時30分頃通過予定です。当日は周辺の道路の混雑が予想されますので、付近を通行予定の方はご注意ください。

地元「川辺チーム」の応援をお願いします。

令和４年県下一周市郡対抗駅伝競走大会の様子▲

道路で動物の死骸を見かけたら市役所までご連絡ください　TEL76-1097